



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 三菱瓦斯化学株式会社

コード番号 4182 URL <http://www.mgc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 倉井 敏磨

問合せ先責任者 (役職名) 広報IR部長

(氏名) 加嶋 佳尚

TEL 03-3283-5041

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	134,988	△9.4	9,937	31.0	12,204	6.5	8,440	△26.5
28年3月期第1四半期	148,991	10.6	7,585	141.3	11,461	△14.7	11,478	8.3

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △2,813百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 11,916百万円 (15.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	19.33	—
28年3月期第1四半期	25.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	687,942	417,043	54.2
28年3月期	739,582	423,135	51.0

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 372,532百万円 28年3月期 376,944百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	8.00	—	16.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施する予定であるため、平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金は「-」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は8円となり、1株当たり年間配当金は16円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	260,000	△13.4	12,000	△21.7	15,000	△29.0	9,000	△51.4	20.73
通期	520,000	△12.4	25,000	△26.5	32,000	△29.6	21,000	△38.5	97.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※平成29年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は48円51銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	483,478,398 株	28年3月期	483,478,398 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	51,835,018 株	28年3月期	41,835,711 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	436,642,335 株	28年3月期1Q	449,990,053 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の詳細は、添付資料P.4.「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 平成28年6月28日開催の第89回定時株主総会において、平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施することが承認可決されました。合わせて同日付で単元株主の変更(1,000株から100株への変更)を実施する予定です。なお、株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。

- (1) 平成29年3月期の配当予想
 - 1株当たり配当金
 - 第2四半期末 8円
 - 期末 8円
- (2) 平成29年3月期の連結業績予想
 - 1株当たり当期純利益
 - 第2四半期末(累計) 20円73銭
 - 通期 48円51銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	11
平成29年3月期第1四半期決算概要	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年6月30日）における世界経済は、英国のEU離脱問題による欧州経済への影響、中国をはじめとする新興国経済の減速懸念など、不透明な状況が続きました。国内経済は、円高の進行があったものの、雇用情勢の改善が継続し、緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの売上高は、円高やメタノール市況の下落に加え、汎用芳香族化学品の販売数量が減少したことから、減収となりました。

営業利益は、円高の影響がありましたが、エンジニアリングプラスチックスを中心に原燃料安による採算改善もあったことなどから、増益となりました。

経常利益は、為替差損の発生がありましたが、営業利益が増加したことに加え、エンジニアリングプラスチックス関連会社の持分法利益が増加したことなどにより、増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が増加したものの、投資有価証券売却益の減少などにより、減益となりました。

以上の結果、売上高1,349億円（前年同期比140億円減（9.4%減））、営業利益99億円（前年同期比23億円増（31.0%増））、持分法利益39億円（前年同期比8億円増（26.5%増））、経常利益122億円（前年同期比7億円増（6.5%増））、親会社株主に帰属する四半期純利益84億円（前年同期比30億円減（26.5%減））となりました。

事業セグメント別の業績

〔天然ガス系化学品事業〕

メタノールは、販売数量は増加したものの、市況下落などにより減収減益となりました。

メタノール・アンモニア系化学品は、製品市況の下落や円高などで減収となりましたが、MMA系製品などの販売数量増加により、前年同期をやや上回る損益となりました。

原油その他のエネルギー販売は、原油価格下落の影響により、減収減益となりました。

以上の結果、売上高339億円（前年同期比85億円減（20.1%減））、営業利益6億円（前年同期比10億円減（61.2%減））となりました。また、海外メタノール生産会社を中心とする持分法利益を21億円計上した結果、経常利益は24億円（前年同期比15億円減（37.7%減））となりました。

〔芳香族化学品事業〕

特殊芳香族化学品は、円高で減収となりましたが、原燃料安により前年同期並みの損益となりました。

汎用芳香族化学品は、高純度テレフタル酸の販売終了に加え、製品市況下落や円高により売上高は減少しましたが、原燃料安による採算改善などにより、増益となりました。

発泡プラスチック事業は、円高の影響はありましたが、原材料安や付加価値の高い製品の販売が好調であったこともあり、増益となりました。

以上の結果、売上高466億円（前年同期比56億円減（10.8%減））、営業利益41億円（前年同期比5億円増（16.4%増））、経常利益38億円（前年同期比6億円増（19.8%増））となりました。

〔機能化学品事業〕

無機化学品は、円高に加え、半導体向け薬液の販売数量が減少したこともあり、減収減益となりました。

エンジニアリングプラスチックスは、ポリカーボネート、ポリアセタールともに、原燃料価格の下落等により採算が改善したことに加え、厳しい事業環境が続いているポリカーボネートシート・フィルムの販売数量が前年同期並みを維持したこともあり、増益となりました。

以上の結果、売上高409億円（前年同期比0億円減（0.0%減））、営業利益45億円（前年同期比25億円増（122.4%増））となりました。また、エンジニアリングプラスチックス関連会社を中心とする持分法利益を14億円計上した結果、経常利益は53億円（前年同期比24億円増（86.3%増））となりました。

〔特殊機能材事業〕

電子材料は、主力の半導体パッケージ向けBT材料の販売数量が増加し、増収増益となりました。

「エージレス®」等の脱酸素剤は、国内食品用途は堅調に推移したものの、円高により、前年同期をやや下回る損益となりました。

以上の結果、売上高132億円（前年同期比2億円増（1.9%増））、営業利益10億円（前年同期比2億円増（25.8%増））となりました。また、当第1四半期連結会計期間に新たに持分法適用関連会社とした2社の持分法利益を3億円計上した結果、経常利益は12億円（前年同期比3億円増（32.0%増））となりました。

〔その他の事業〕

その他の事業の売上高は1億円（前年同期比0億円減（13.6%減））、営業利益は0億円（前年同期比0億円増（12.8%増））、経常利益は0億円（前年同期比0億円増（14.4%増））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて516億円減少の6,879億円となりました。

流動資産は、301億円減少の3,110億円となりました。減少の主な要因は、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したことなどによるものです。

固定資産は、214億円減少の3,768億円となりました。減少の主な要因は、有形固定資産が減少したことなどによるものです。

負債は、455億円減少の2,708億円となりました。流動負債は、短期借入金が減少したことなどにより264億円減少しました。固定負債は、長期借入金やリース債務が減少したことなどにより190億円減少しました。

純資産は、60億円減少の4,170億円となりました。減少の主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などによる利益剰余金の増加があった一方で、為替換算調整勘定が減少したことなどによるものです。

この結果、自己資本比率は54.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

上期の連結業績予想につきましては、円高の影響はあるものの、機能化学品や電子材料の採算改善などにより、営業利益は前回予想を上回る見通しです。しかし、円高などによる為替差損の発生により、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益の増益幅は縮小する見通しです。

通期の連結業績予想につきましても、上期と同様の理由により、営業利益は前回予想を上回りますが、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回予想から変更はありません。

上期の個別業績予想につきましては、機能化学品の採算改善や販売数量増加などにより、営業利益は前回予想を上回る見通しです。しかし、上期に予定していたメタノール関連会社からの受取配当金が下期にずれ込むこともあり、経常利益及び四半期純利益が前回予想を下回る見通しです。

通期の個別業績予想につきましては、円高による下期の減益を見込み、営業利益は前回予想並みとなる見通しです。経常利益及び当期純利益についても、前回予想並みとなる見通しです。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、未経過月を1米ドル105円、1ユーロ115円に見直しております。

連結業績予想の修正

平成29年3月期 第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 260,000	百万円 9,000	百万円 14,000	百万円 8,000	円 銭 18 11
今回発表予想(B)	260,000	12,000	15,000	9,000	20 73
増減額(B-A)	—	3,000	1,000	1,000	—
増減率(%)	—	33.3	7.1	12.5	—
(参考)前期同期実績 (平成28年3月期第2四半 期連結累計期間)	300,294	15,333	21,131	18,524	41 55

平成29年3月期 通期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 530,000	百万円 23,000	百万円 32,000	百万円 21,000	円 銭 95 10
今回発表予想(B)	520,000	25,000	32,000	21,000	97 02
増減額(B-A)	△10,000	2,000	—	—	—
増減率(%)	△1.9	8.7	—	—	—
(参考)前期同期実績 (平成28年3月期通期)	593,502	34,018	45,432	34,134	76 92

個別業績予想の修正

平成29年3月期 第2四半期累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 140,000	百万円 3,000	百万円 14,000	百万円 12,000	円 銭 27 17
今回発表予想(B)	140,000	4,000	12,000	10,000	23 03
増減額(B-A)	—	1,000	△2,000	△2,000	—
増減率(%)	—	33.3	△14.3	△16.7	—
(参考)前期同期実績 (平成28年3月期第2四半 期累計期間)	159,875	7,785	11,546	10,184	22 84

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	84,097	69,506
受取手形及び売掛金	136,401	129,020
有価証券	121	150
商品及び製品	57,980	53,566
仕掛品	10,985	10,581
原材料及び貯蔵品	31,148	29,783
その他	21,547	19,436
貸倒引当金	△1,043	△990
流動資産合計	341,237	311,055
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	73,092	71,637
機械装置及び運搬具(純額)	81,221	75,509
その他(純額)	76,211	60,508
有形固定資産合計	230,525	207,655
無形固定資産		
のれん	4,543	4,456
その他	4,197	3,870
無形固定資産合計	8,740	8,327
投資その他の資産		
投資有価証券	150,431	152,834
その他	9,088	8,486
貸倒引当金	△441	△417
投資その他の資産合計	159,079	160,904
固定資産合計	398,344	376,887
資産合計	739,582	687,942

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	60,819	57,752
短期借入金	93,911	80,301
1年内償還予定の社債	15,000	15,000
未払法人税等	3,365	1,534
引当金	6,015	3,413
資産除去債務	112	112
その他	35,452	30,110
流動負債合計	214,676	188,223
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	46,947	40,375
引当金	2,586	2,072
退職給付に係る負債	9,078	9,264
資産除去債務	3,800	3,830
その他	29,358	17,131
固定負債合計	101,771	82,675
負債合計	316,447	270,898
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,970	41,970
資本剰余金	35,603	35,604
利益剰余金	311,250	324,710
自己株式	△15,566	△21,819
株主資本合計	373,258	380,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,816	8,553
繰延ヘッジ損益	△3	△0
土地再評価差額金	222	222
為替換算調整勘定	△4,613	△15,133
退職給付に係る調整累計額	△1,736	△1,574
その他の包括利益累計額合計	3,686	△7,932
非支配株主持分	46,190	44,510
純資産合計	423,135	417,043
負債純資産合計	739,582	687,942

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	148,991	134,988
売上原価	119,293	103,427
売上総利益	29,698	31,560
販売費及び一般管理費	22,112	21,623
営業利益	7,585	9,937
営業外収益		
受取利息	127	103
受取配当金	1,285	992
持分法による投資利益	3,132	3,962
その他	911	564
営業外収益合計	5,457	5,622
営業外費用		
支払利息	651	385
為替差損	—	1,733
出向者労務費差額負担	438	486
その他	491	751
営業外費用合計	1,580	3,356
経常利益	11,461	12,204
特別利益		
受取補償金	—	201
投資有価証券売却益	3,444	—
補助金収入	119	—
特別利益合計	3,564	201
特別損失		
投資有価証券売却損	—	127
関係会社整理損	—	113
リース解約損	147	—
特別損失合計	147	241
税金等調整前四半期純利益	14,877	12,164
法人税等	2,402	2,325
四半期純利益	12,475	9,838
非支配株主に帰属する四半期純利益	997	1,398
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,478	8,440

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	12,475	9,838
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△552	△1,275
繰延ヘッジ損益	2	2
為替換算調整勘定	△866	△6,037
退職給付に係る調整額	△154	78
持分法適用会社に対する持分相当額	1,012	△5,419
その他の包括利益合計	△559	△12,651
四半期包括利益	11,916	△2,813
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,543	△2,332
非支配株主に係る四半期包括利益	372	△480

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年5月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式10,000,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が6,253百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が21,819百万円となっております。

また、当第1四半期連結会計期間より、菱電化成株、台豊印刷電路工業股份有限公司、及び株グラノプトを持分法適用の範囲に含めております。この持分法適用の範囲の変動により、利益剰余金が8,627百万円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	天然ガス系 化学品事業	芳香族化学品 事業	機能化学品 事業	特殊機能材 事業	その他の事業 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	42,531	52,327	40,933	13,023	174	—	148,991
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,439	547	349	14	23	△3,375	—
計	44,971	52,874	41,283	13,038	198	△3,375	148,991
セグメント損益 (経常損益)	3,987	3,174	2,890	975	18	414	11,461

(注) 1. 「その他の事業」には、報告セグメントに属していない上場関連会社、不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント損益の調整額414百万円は、セグメント間取引消去△35百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用449百万円であります。

全社費用は、報告セグメントに配分していない一般管理費、金融収支、雑損益等であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常損益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	天然ガス系 化学品事業	芳香族化学品 事業	機能化学品 事業	特殊機能材 事業	その他の事業 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	33,986	46,660	40,923	13,266	151	—	134,988
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,236	633	362	0	16	△3,249	—
計	36,223	47,294	41,285	13,267	167	△3,249	134,988
セグメント損益 (経常損益)	2,483	3,803	5,385	1,287	20	△776	12,204

(注) 1. 「その他の事業」には、報告セグメントに属していない上場関連会社、不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント損益の調整額△776百万円は、セグメント間取引消去86百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△862百万円であります。

全社費用は、報告セグメントに配分していない一般管理費、金融収支、雑損益等であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常損益と調整を行っております。

3. その他

平成29年3月期第1四半期 決算概要

①連結経営成績

(単位:億円)

	平成28年3月期 第1四半期累計	平成29年3月期 第1四半期累計	増減額		平成28年3月期 通期実績	平成29年3月期 第2四半期累計 予想	平成29年3月期 通期予想
			増減額	増減率			
売上高	1,489	1,349	△ 140	△9.4%	5,935	2,600	5,200
天然ガス系化学品事業	449	362	△ 87	△19.5%	1,756	680	1,369
芳香族化学品事業	528	472	△ 55	△10.6%	2,058	951	1,918
機能化学品事業	412	412	0	0.0%	1,702	780	1,535
特殊機能材事業	130	132	2	1.8%	552	245	491
その他の事業及び調整額	△ 31	△ 30	0	—	△ 135	△ 58	△ 115
営業利益	75	99	23	31.0%	340	120	250
天然ガス系化学品事業	16	6	△ 10	△61.2%	41	△ 4	8
芳香族化学品事業	35	41	5	16.4%	152	71	143
機能化学品事業	20	45	25	122.4%	130	54	95
特殊機能材事業	8	10	2	25.8%	40	17	38
その他の事業及び調整額	△ 5	△ 4	0	—	△ 24	△ 19	△ 35
営業外損益	38	22	△ 16	△41.5%	114	30	70
経常利益	114	122	7	6.5%	454	150	320
天然ガス系化学品事業	39	24	△ 15	△37.7%	139	16	56
芳香族化学品事業	31	38	6	19.8%	137	64	129
機能化学品事業	28	53	24	86.3%	155	65	117
特殊機能材事業	9	12	3	32.0%	38	22	45
その他の事業及び調整額	4	△ 7	△ 11	—	△ 16	△ 18	△ 28
特別損益	34	△0	△ 34	—	4	△ 10	△ 10
税金等調整前四半期(当期)純利益	148	121	△ 27	△18.2%	458	140	310
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	114	84	△ 30	△26.5%	341	90	210
1株当たり四半期(当期)純利益	25.51円	19.33円	△6.18円		76.92円	20.73円	97.02円

※平成29年3月期第1四半期連結範囲 連結子会社 70社 持分法適用会社 17社

※平成29年3月期通期予想の1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。

詳細は巻頭のサマリー情報をご参照ください。

営業外損益項目

持分法による投資損益	31	39	8
金融収支	7	7	△0
為替差損益	0	△ 17	△ 18
その他	0	△ 6	△ 5
営業外損益合計	38	22	△ 16

166	53	110
2		
△ 38	△ 23	△ 40
△ 16		
114	30	70

特別損益項目

受取補償金	—	2	2
投資有価証券売却益	34	—	△ 34
補助金収入	1	—	△ 1
特別利益その他	—	—	—
投資有価証券売却損	—	△ 1	△ 1
関係会社整理損	—	△ 1	△ 1
リース解約損	△ 1	—	1
特別損失その他	—	—	—
特別損益合計	34	△0	△ 34

—		
34		
3		
4		
—		
△ 11		
△ 1		
△ 25		
4	△ 10	△ 10

②連結財政状態

(単位:億円)

	平成28年3月期末	平成29年3月期 第1四半期末	増減額
流動資産	3,412	3,110	△ 301
有形・無形固定資産	2,392	2,159	△ 232
投資その他の資産	1,590	1,609	18
資産合計	7,395	6,879	△ 516
有利子負債	1,814	1,462	△ 351
その他の負債	1,350	1,246	△ 103
負債合計	3,164	2,708	△ 455
株主資本	3,732	3,804	72
その他の包括利益累計額	36	△ 79	△ 116
非支配株主持分	461	445	△ 16
純資産合計	4,231	4,170	△ 60
負債純資産合計	7,395	6,879	△ 516

③各種指標推移(連結)

	平成25年3月期 実績	平成26年3月期 実績	平成27年3月期 実績	平成28年3月期 実績	平成29年3月期 予想
設備投資額(億円)	309	254	222	305	350
(うち第1四半期累計)	31	62	39	59	56
減価償却費(億円)	230	235	237	267	260
(うち第1四半期累計)	51	58	56	65	61
研究開発費(億円)	153	161	168	189	210
(うち第1四半期累計)	35	39	39	45	48
人員(人)	5,323	5,445	8,254	8,176	7,972
ROA(総資産経常利益率)	4.6%	4.8%	5.8%	5.9%	4.3%
ROE(自己資本利益率)	△2.8%	5.0%	12.6%	9.0%	5.3%
配当額	12.0円	12.0円	14.0円	16.0円	—
(うち第2四半期末)	6.0円	6.0円	7.0円	8.0円	8.0円
平均為替レート	4~6月 80円/ドル	4~6月 99円/ドル	4~6月 102円/ドル	4~6月 121円/ドル	4~6月 108円/ドル
	4~3月 83円/ドル	4~3月 100円/ドル	4~3月 110円/ドル	4~3月 120円/ドル	4~3月 106円/ドル
メタノール市況 (アジアスポット平均価格)	1~6月 385 ^{ドル} /MT	1~6月 375 ^{ドル} /MT	1~6月 432 ^{ドル} /MT	4~9月 301 ^{ドル} /MT	4~9月 233 ^{ドル} /MT
	7~12月 364 ^{ドル} /MT	7~12月 449 ^{ドル} /MT	7~12月 358 ^{ドル} /MT	10~3月 230 ^{ドル} /MT	10~3月 250 ^{ドル} /MT

※平成29年3月期において株式併合の実施を予定しており、同期間の年間配当額は「—」として記載しております。詳細は巻頭のサマリー情報をご参照ください。